

プログラム

第1日目 6月13日(金)

第1会場(4F 多目的ホール)

9:00~9:10 開会挨拶 学術集会会長 鈴木 真一

9:10~9:58 一般演題1

[家族性大腸腫瘍]

座長：松原 長秀(兵庫医科大学 下部消化管外科)

O1-1 リンチ症候群に発生した切除不能・進行大腸癌に対する化学療法

鈴木 興秀 埼玉医科大学 総合医療センター 消化管・一般外科

O1-2 リンチ症候群を強く疑わせる家族歴を持つ、同時多発大腸がんの症例

野口 玲 東京大学 医科学研究所 臨床ゲノム腫瘍学

O1-3 家族性大腸癌タイプXを疑わせる1症例

菅家 康之 公益財団法人 星総合病院 外科

O1-4 家族性大腸腺腫症の大腸外合併疾患に対するサーベイランスの検討

Surveillance for extracolonic diseases of Familial adenomatous polyposis.

村松 雄輔 がん研有明病院 消化器内科

O1-5 家族性大腸腺腫症に合併した、胃底腺ポリポシスを背景とした胃粘膜内癌の1例

関口 正宇 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

O1-6 Spigelman 分類 Stage IV 十二指腸ポリポシスに対し、
隣温存十二指腸切除術を行った家族性大腸腺腫症の1例

近 範泰 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科

10:00~12:00 シンポジウム1

[家族性大腸腫瘍]

座長：富田 尚裕(兵庫医科大学 下部消化管外科)

石田 秀行(埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科)

S1-1 進行大腸癌合併の家族性大腸腺腫症の治療方針

松澤 岳晃 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科

S1-2 リンチ症候群診断のための universal screening の意義

松原 長秀 兵庫医科大学 下部消化管外科

S1-3 Revised Bethesda guidelines による Lynch 症候群の拾い上げ

山下 健太郎 札幌医大 消化器内科

S1-4 わが国の Lynch 症候群マネージメント戦略における胆道癌の位置づけ

田中屋 宏爾 国立病院機構 岩国医療センター 外科

S1-5 MSH6 遺伝子に病的変異を有するリンチ症候群の臨床病理学的特徴

赤木 究 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科

S1-6 リンチ症候群患者に発生した大腸非浸潤性腫瘍における
ミスマッチ修復蛋白質発現の検討

田中 寛人 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

S1-7 Olaparib はリンチ症候群の治療薬として有効か？
—MSI 陽性大腸癌に対するトポイソメラーゼ I 阻害剤と
PARP 阻害剤併用の有効性に関する検討

菅野 康吉 栃木県立がんセンター研究所がん遺伝子研究室・がん予防研究室

S1-8 進行大腸癌に対する化学療法を行った Lynch 症候群疑いの4例

下平 秀樹 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野

12:30~13:30 **ランチョンセミナー1**

共催：沢井製薬株式会社

座長：田村 和朗 (近畿大学理工学部 生命科学科)

**外科医が行った遺伝子診断およびカウンセリング 400 例
東北家族性腫瘍研究会の軌跡**

野水 整 公益財団法人 星総合病院 外科・がんの遺伝外来

13:30~14:00 **総 会**

14:00~15:30 **シンポジウム2**

[多発性内分泌腫瘍]

座長：内野 眞也 (医療法人野口記念会野口病院 外科)
今井 常夫 (愛知医科大学 乳腺・内分泌外科)

S2-1 MEN1 を疑う症例のうちどのような症例に MLPA 解析は必要か

伊藤 亜希子 野口記念会 野口病院 研究検査科

S2-2 当院での MEN1 型および MEN2A 型2家系の診療の現況

神森 眞 金地病院 外科

S2-3 MEN1 型における副甲状腺病変の取り扱い

榎本 敬恵 兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科

S2-4 多発性内分泌腫瘍症1型関連の副甲状腺機能亢進症に対する手術成績

宇留野 隆 伊藤病院

S2-5 多発性内分泌腫瘍症1型における原発性副甲状腺機能亢進症の手術術式と成績の検討

武内 大 名古屋大学医学部 附属病院

S2-6 多発性内分泌症1型(MEN1)における原発性副甲状腺機能亢進症(PHPT)では術前の血清カルシウム値と術前に確認された副甲状腺腫瘍の数は術中の副甲状腺腫大腺数をどのくらい予測できるか?

堀内 喜代美 東京女子医科大学 内分泌外科

15:40~16:10 **会長講演**

座長：竹之下 誠一(福島県立医科大学 器官制御外科)

当科における家族性腫瘍のあゆみ

鈴木 眞一 福島県立医科大学 甲状腺内分泌学講座

16:10~16:40 **特別講演**

座長：樋野 興夫(順天堂大学医学部 病理・腫瘍学)

日本家族性腫瘍学会の展望宇都宮 譲二 名誉理事長、兵庫医大名誉教授、
NPO がん予防フロンティア理事長、InSIGHT 終生名誉会員16:50~17:30 **一般演題2****[遺伝性腫瘍]**

座長：田村 和朗(近畿大学理工学部 生命科学科)

O2-1 MUTYH 関連ポリポーシス(MAP)を考慮した多発性大腸腺種症を有する妊婦の遺伝カウンセリング

松山 裕美 近畿大学大学院 総合理工研究科 理学専攻

O2-2 Li-Fraumeni 症候群研究の国際的動向とわが国における研究の方向性

恒松 由記子 順天堂大学医学部附属順天堂医院 遺伝相談外来

O2-3 本邦における TP53 胚細胞変異を伴った腫瘍の解析

船戸 道徳 国立病院機構長良医療センター 臨床研究部

O2-4 フォン・ヒッペル・リンドウ (VHL) 病患者の重症度の検討

山崎 一郎 高知大学医学部 泌尿器科

O2-5 Involvement of DNA methylation alterations in the SDH-deficient familial pheochromocytoma-paraganglioma syndromes

三上 貴浩 東京大学大学院 医学系研究科 代謝生理化学教室 日本学術振興会特別研究員 DC

第2会場 (4F 中会議室)

9:10~9:58

一般演題3

[遺伝性乳癌・婦人科腫瘍]

座長：阪埜 浩司 (慶應義塾大学医学部 産婦人科)

O3-1 妊娠期・授乳期乳がん患者における遺伝性乳がん・卵巣がんについて

秋谷 文 聖路加国際病院 女性総合診療部

O3-2 乳房温存術後に BRCA2 の病的変異が判明し 1 次 2 期再建の乳房全摘を施行した若年発症乳癌の 1 例

小河 真帆 高知大学医学部附属病院 第1外科

O3-3 一卵性双生児の姉妹がほぼ同時期に乳がんを発症した一症例についての検討

金子 景香 四国がんセンター 家族性腫瘍相談室

O3-4 BRCA1/2 遺伝子変異陽性乳がん患者の挙児希望に対する不妊治療と RRSO に関する検討

三須 久美子 慶應義塾大学病院 看護部

O3-5 乳がん術後の選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERM) 投与後に発症した子宮体がんの臨床病理学的特徴

Clinicopathological features of endometrial cancer after selective estrogen receptor modulator (SERM) treatment as postoperative endocrine therapy against breast cancer

安達 将隆 慶應義塾大学医学部 産婦人科

O3-6 子宮体部・卵巣同時発生重複癌における DNA ミスマッチ修復タンパクの免疫組織化学染色による解析

Immunohistochemical analysis for DNA mismatch repair protein expression in synchronous primary cancers of the endometrium and ovary

中村 加奈子 慶應義塾大学医学部

16:50~17:38 一般演題4

[症例報告]

座長：赤木 究(埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科)

O4-1 2歳時より20年間に5重がんを経験したL-Fraumeni症候群の1女性例

深野 玲司 国立病院機構 九州がんセンター 小児科

O4-2 PTEN exon 2に胚細胞性変異を認めたCowden病の1例

田中 久美子 徳島大学病院 消化器内科

O4-3 Birt-Hogg-Dubé症候群の兄妹例に発症した腎細胞癌に対する腎温存手術の経験

今野 真思 横浜市立大学医学部 泌尿器病態学

O4-4 濃厚な癌家族歴を有する3重癌の症例

出張 玲子 川崎市立井田病院 検査科

O4-5 PDGFRBのgermline変異を認めたinfantile myofibromatosisの1例

高柳 俊作 東京大学医学部附属病院 脳神経外科

O4-6 同一染色体上のRET Exon 14 Codon 804とCodon 806にtandem mutationsを認めたMEN 2B様表現型家系の経験

木原 実 隈病院 外科

第2日目 6月14日(土)

第1会場(4F 多目的ホール)

9:00~9:40 一般演題5

[HBOC 遺伝子検査]

座長：新井 正美(がん研有明病院 遺伝子診療部)

- O5-1** 当院における遺伝性乳癌卵巣癌遺伝子診断の取り組み
 玉木 康博 大阪府立成人病センター 乳腺内分泌外科
- O5-2** 当院における遺伝性乳癌・卵巣癌(HBOC)候補症例への
 遺伝カウンセリング/遺伝子検査の現状
 西村 誠一郎 静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科
- O5-3** 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の遺伝子検査該当者数と検査施行者の検討
 後藤 理紗 がん・感染症センター都立駒込病院 外科
- O5-4** リスク評価モデル・BRCApro と KOHCal による BRCA 変異保有確率の検討
 安田 有理 石巻赤十字病院 乳腺外科部 遺伝・臨床研究課
- O5-5** 本邦女性における各種 BRCA1/2 遺伝子変異予測モデルの有効性の検討
 北川 大 がん・感染症センター都立駒込病院 乳腺外科

9:40~10:12 一般演題6

[遺伝性腫瘍の遺伝子解析]

座長：小杉 真司(京都大学医学研究科 医療倫理学分野)

- O6-1** 国立がん研究センター中央病院における家族性大腸腺腫症(FAP)の遺伝子診断
 牛尼 美年子 独立行政法人国立がん研究センター研究所 遺伝医学研究分野
- O6-2** ミスセンス変異の in silico 解析の検証 —BRCA1/2 遺伝子を例に—
 川良 毅人 株式会社ファルコバイオシステムズ バイオ事業推進部
- O6-3** Peutz-Jeghers syndrome (PJS) 患者に認められた
 STK11 遺伝子スプライシング異常の病的意義についての検討
 Characterization of a nonpathogenic splicing variant of the STK11 gene in a patient with Peutz-
 Jeghers syndrome
 増田 健太 慶應義塾大学医学部 産婦人科
- O6-4** 母斑基底細胞癌症候群に発症した腫瘍の遺伝子解析
 宮下 俊之 北里大学 医療系研究科 分子遺伝学

10:25~12:10 シンポジウム3

[遺伝性乳がん・卵巣がん]

座長：野水 整（公益財団法人 星総合病院 外科・がんの遺伝外来）
中村 清吾（昭和大学医学部 乳腺外科）

S3-1 家族性乳がんの新たな臨床遺伝学と診療体制

三木 義男 東京医科歯科大学 難治疾患研究所

S3-2 家族性乳癌遺伝子検査に関する東北地方の受診者の反応

赤間 孝典 公益財団法人星総合病院 看護部 認定遺伝カウンセラー

S3-3 地域連携モデルとしての「北海道 HBOC ネットワーク」の設立

櫻井 晃洋 札幌医科大学附属病院

S3-4 当院における遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）診療の現状と問題点

杉本 健樹 高知大学医学部 外科学講座外科1

S3-5 家族性・遺伝性乳がんに対する乳腺専門クリニックの取り組み

安藝 史典 伊藤外科乳腺クリニック

S3-6 BRCA1/2 変異を確認され、当院で卵巣・卵管がんを治療した9例の臨床経過について

谷口 智子 公益財団法人 がん研究会 有明病院 婦人科

S3-7 乳癌・卵巣癌症例における隣癌家族歴と隣画像所見の検討

松林 宏行 静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科

12:30~13:30 ランチョンセミナー2

共催：武田薬品工業株式会社

座長：竹之下 誠一（福島県立医科大学 器官制御外科）

分子生物学的観点からみたリンチ症候群大腸癌の治療戦略

石田 秀行 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科

13:30~13:40 閉会挨拶

学術集会会長 鈴木 真一

14:00~15:30 市民公開講座

座長：鈴木 眞一（福島県立医科大学 甲状腺内分泌学講座）

遺伝性腫瘍の拾い上げと治療の現状

14:00~14:30 1 家族性乳がんとは？ —その診断と治療について—

三木 義男 東京医科歯科大学 難治疾患研究所

14:30~15:00 2 多発性内分泌腫瘍症の診断と治療

櫻井 晃洋 札幌医科大学医学部 遺伝医学

15:00~15:30 3 家族性大腸癌のスクリーニングと治療

隈元 謙介 福島県立医科大学 器官制御外科

第2会場（4F 中会議室）

9:00~9:40 一般演題7

[遺伝外来]

座長：矢形 寛（聖路加国際病院 乳腺外科）

07-1 At Risk 者へのアプローチを考慮した千葉大学病院における「がん予防相談外来」の開設について

松下 一之 千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学

07-2 乳腺遺伝外来開設前後における問題点及び今後の対応について

寺岡 晃 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 乳腺科

07-3 当院における遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の相談体制の現状と課題

山岸 美紀 市立長浜病院 がん対策推進事業部

07-4 一般病院における家族性腫瘍に対する遺伝診療部の取り組み

The attempts of genetic counseling for familial tumors in a general hospital

青木 美紀子 聖路加国際病院

07-5 わが国における家族性膵癌登録制度立ち上げにむけた Johns Hopkins 大学病院研修の報告

Site visit to NFPTTR for foundation of Japanese Familial Pancreatic Cancer Registry (JFPCR)

鳥嶋 雅子 京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部

9:40~10:20 一般演題8

[遺伝カウンセリング]

座長：武田 祐子（慶應義塾大学看護医療学部）

- O8-1** がん相談来談者を対象とした遺伝性腫瘍拾い上げの取り組み
Screening for hereditary cancer in regular cancer consultation session.
堀尾 留里子 医療法人社団 ミッドタウンクリニック 先端医療研究所
- O8-2** 当乳腺外来での遺伝性乳癌疑いに対する取り組みの検討
井上 慎吾 山梨大学 第1外科
- O8-3** 遺伝性乳がん卵巣がんカウンセリング外来における家系情報の検討
砂田 由梨香 がん・感染症センター都立駒込病院 看護部
- O8-4** 遺伝性腫瘍の遺伝カウンセリング体制モデルを考える
～複数医療機関の異なる体制を経験した遺伝カウンセラーの立場から
田村 智英子 胎児クリニック東京
- O8-5** 家族性腫瘍患者に寄り添った看護を実現するために
～ある家族への関わりを通して見えてきたこと～
河野 沙織 医療法人野口記念会野口病院

13:45~16:00 遺伝子診療を考える会（FCC 生涯研修セミナー）

司会：武田 祐子（慶應義塾大学看護医療学部）

中島 健（国立がんセンター中央病院 消化管内視鏡科）

- 13:45~14:00 家族性腫瘍コーディネーター・家族性腫瘍カウンセラー制度の趣旨説明
菅野 康吉 栃木県立がんセンター研究所がん遺伝子研究室・がん予防研究室
- 14:00~15:00 『FAPの遺伝診療』について
「FAP診療におけるがん遺伝外来の役割」
野水 整 公益財団法人星総合病院 外科・がんの遺伝外来
「FAPの臨床遺伝に携わる看護師・遺伝カウンセラーの役割」
赤間 孝典 公益財団法人星総合病院看護部
(4SV病棟看護師兼がんの遺伝外来認定遺伝カウンセラー)
- 「FAP診療におけるがん遺伝外来への期待 ―患者の立場から―」
小林 容子 ハーモニー・ライフ(FAP患者・家族および協賛者の会)代表
- 15:00~15:40 小グループディスカッション
各グループに患者、家族の方にも入って頂きます。
- 15:40~16:00 小グループでのディスカッション内容の共有
※参加者は、家族性腫瘍コーディネーター・家族性腫瘍カウンセラーの更新に必要な研修単位(5単位)を取得することができます(終了時参加証明発行)。